まちのわだい

町内の主なできごとと、頑張っている皆さんの姿をお伝えします！

3/30

第27回シルバーふれ愛まつり

多彩なステージ いきいきと披露

百年記念ホールで町老人クラブ連合会（岡田益美会長）主催の「第27回シルバーふれ愛まつり」が開催され、町内老人クラブの皆さんが習得した写真や手芸、書道などの展示や芸能発表などが行われました。
芸能発表で糠内老友会が披露した「幕別音頭」では、出演者が町出身のアスリートやアメリカのトランプ大統領などに扮して登場するなど、ユニークな演出で会場が笑いに包まれました。

4/5

第27回全日本少年フットサル大会北海道予選出場報告

目標は全道大会優勝

サッカー少年団「札南WEED」のメンバー15人が、３月に行われた第27回全日本少年フットサル大会北海道予選道東ブロック大会で代表決定戦に勝利し、７月に行われる全道大会への出場を決めました。
教育委員会へ出場の報告に訪れたメンバーは、全道大会に向けてそれぞれ意気込みを語り、主将の渡邉敦さん（札内南小６年）は、「優勝目指して頑張ります」と全道大会への抱負を語ってくれました。

3/24

旬のニラとゆりねを食する集い

旬の特産品料理を堪能

「旬のニラとゆりねを食する集い」が幕別、忠類、札内の３会場で開催され、90人が特産のゆり根と新鮮なニラを使った料理に舌鼓を打ちました。忠類会場（ナウマン温泉ホテルアルコ236）では、「ゆり根とニラの伝法焼」など５品がずらりと並び、集まった45人が旬の味覚を楽しみました。

3/25

板橋文夫ジャズピアノソロライブ

迫力あるピアノ演奏で魅了

板橋文夫ジャズピアノソロライブが忠類保育所で開催され、来場した約130人が迫力あるピアノ演奏を楽しみました。忠類保育所の町直営化に伴い、忠類保育所運営委員会が解散を記念して主催。演奏と鈴やタンバリンを手にした子どもたちが歌う場面もあり、会場が盛り上がりました。

4/11～4/13

新入学児童街頭啓発

子どもたちの通学見守り

春の全国交通安全運動の一環として新入学児童街頭啓発が町内の小・中学校通学路で行われ、生活安全推進員や町内事業所の社員らが子どもたちの通学を見守りました。新学期が始まり、上級生と一緒に初登校した新１年生は「おはようございます！」と元気にあいさつを交わしていました。

4/15

ふるさと館ジュニアスクール開講式

サケ稚魚放流

町内の小学校５・６年生を対象に、自然や歴史に触れながらふるさとについて学ぶ、「ふるさと館ジュニアスクール」の開講式が開かれ、13人が入校しました。
ジュニアスクールは、化石発掘やふるさと館まつりなど、年間９回の学習会が行われます。
開講式終了後は最初の学習として、サケの稚魚約1,000匹を途別川に放流。児童たちは海へ向かって泳ぎ出す小さな稚魚を見送りました。

3/27

幕別技能士会

ちょっとひと息 ベンチ３台寄贈

幕別技能士会（八巻会長、会員20人）から明野が丘スキー場にベンチが３台寄贈されました。寄贈されたベンチはロッジ、リフト乗り場、スキー場頂上に設置予定です。
同会は様々な技術を生かして、10年以上町にベンチの寄贈や刃物研ぎ講習会などのボランティアを行っており、八巻会長は「どの位置でも座りやすいよう背もたれをつけず制作した。スキーやスノーボードの着脱時などに使用してもらえれば」と話していました。

3/28

幕別町応援大使NEWS

日ハム大谷・市川選手の手形設置

昨年、北海道179市町村応援大使事業で幕別町応援大使を務めた北海道日本ハムファイターズの大谷翔平選手と市川友也選手の手形を札内スポーツセンターに設置しています。11月21日に町を訪問した際に右手の型をとり、製作したものであり、直に触れることができます。

4/17

札内コスモス卓球同好会がボランティア活動

札内スポーツセンター周辺清掃

札内コスモス卓球同好会（会長角田吉巨さん・会員67人）は、「いつも利用している施設をきれいに」と、札内スポーツセンター周辺の清掃を行いました。当日は、会員の半数となる32人が参加し、朝９時から約１時間かけて、玄関入口と駐車場２カ所の落ち葉等を片づけてくださいました。

4/10、4/19

樋門（ひもん）管理説明会、現場操作研修会

樋門（ひもん）操作再確認！

樋門（ひもん）の管理人を対象にした説明会と現場操作研修会が、10日・19日に開催されました。管理説明会には、25人が参加し、地域における水防活動の重要性や情報の発信方法、樋門（ひもん）の操作方法など注意点の研修が行われ、現場操作研修会は、猿別川左岸山中樋門（ひもん）で西猿別公区、猿別公区を対象に15人が参加し操作の研修会が行われました。

※樋門（ひもん）～内水排除のため堤防を横切って暗渠（あんきょ）にして設ける通水路

いつまでもお元気で

祝100歳

町では、満100歳を迎えた方を町長が訪問し、記念品などを贈呈してご長寿をお祝いしています。４月に100歳を迎えたお２人をご紹介します。

福島　アサさん（大正６年４月１日生）

旧幕別村猿別生まれ。1938年にご結婚され、2男3女のお子様に恵まれ、新和で70歳ごろまで農業をしていました。花壇造りや編み物、読書が好きで、2014年に札内寮に入居してからは、衣服をたたむ手伝いや読書をするなどして、健やかな生活をおくっています。

筒渕　冨子さん（大正６年４月11日生）

旧幕別村猿別生まれ。1935年にご結婚され、6女のお子様に恵まれました。60歳ごろまでお孫さんのお世話をしながら、農業・家事のお手伝いをされていました。その後はカラオケ、老人会の旅行にも積極的に参加。札内寮に入居してからは、他の利用者とテレビを見たり、衣類をたたむのを手伝ったりしてすごしています。

MAKUBETSU TOWN 海外研修報告 AUSTRALIA

オーストラリアで学んだこと、感じたこと

中学生・高校生18人が海外派遣事業として平成29年3月26日㈰～4月5日㈬の11日間、オーストラリアを訪れました。研修生たちはホームステイをしながら現地の学校の授業などを通じ、日本との文化や習慣の違いを学びました。

辻本しおん（幕別中）
オーストラリアで食べたご飯が、パサパサしていてびっくりしました。

永山 実夢（札内中）
ホストファミリーと一緒に遊んだり、映画を見たりしたのが楽しかった。

水谷 泰崇（札内東中）
市街地なのに自然がたくさんあったり、道路が広くて驚きました。

栗田 風香（幕別中）
タイ米に、カシューナッツをかけて食べたことに驚いた。おしくなかった。

高橋 幸愛（札内中）
おやつとして、夕飯と同じくらいのお寿司が出てきておなかいっぱいになった。

早坂 琉那（札内東中）
キャンベラは、近代的なのに自然が多いところに魅力を感じました。

長谷川 大（糠内中）
朝食の食べる量や時間がばらばらで、自分には合っていると思いました。

長谷部なつ（札内中）
車での移動中に、ホストファミリーと一緒に歌ったのが楽しかった。

辻 成未（札内東中）
ホストファミリーと一緒に踊った時間が最高にたのしかったです。

大谷 悠月（札内中）
話す速さが想像していたよりもとても速くて、聞き取るのが大変でした。

林 紗帆（札内中）
夜に、山の展望台に行って見た景色や空がとてもきれいでした。

三島カハラ（忠類中）
土日に、ホストファミリーとラグビーを見たりして遊んだのが楽しかった。

亀田 采那（札内中）
シープステーションで羊を捕まえたときに、想像より力が強くてびっくりした。

高橋明日香（札内東中）
建物の形が日本とは違い、とてもユニークでおもしろかった。

池田 菜桜（江陵高）
学校に通うスクールバスの運転が、日本と違って荒くて驚きました。

上田 萌奈（札内中）
休み時間のおやつの量が多くて、お昼が食べられるか心配になりました。

松﨑 文花（札内東中）
ホストファミリーの食事を食べる速さと量に驚いた。

中村奈々美（江陵高）
授業中の生徒の様子が、良くも悪くも自由で良いなと感じました。

【海外研修の主な日程】

3月26日㈰
・出発式（とかち帯広空港）
・羽田空港出発

3月27日㈪
・シドニー国際空港到着
・シドニー市内見学（オペラハウス等）
・キャンベラ市メルローズハイスクール到着
・ホームステイ開始

3月28日㈫～3月31日㈮
・学校体験プログラム（ダンス、ブーメランづくり、登山、国立博物館見学など）

4月1日㈯～2日㈰
・ホストファミリーとフリータイム
・さよならパーティー

4月3日㈪
・メルローズハイスクール修了式

4月4日㈫
・シドニー市内見学
・シドニー国際空港出発

4月5日㈬
・羽田空港到着
・解散式（とかち帯広空港）